

六甲アイランド

地域広報紙

2018年1月12日(金)発行
自治会報 第80号

発行人 實光 良夫
編集者 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
E.P=http://www.ric.jp/
Mail=ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp
印刷 (株)甲南堂印刷

新年のごあいさつ



實光会長

新年あけましておめでとう
ございます。今年はおウエスト
コート4番街に入居が始まっ
た昭和63年3月15日から、数
えて丸30年の年になります。

振り返れば、阪神・淡路大震
災を境にして、自治会活動は
大きく変わりました。事務所
として、RICセントラルタ
ワー(ジ・アンタナテ)3階の
小さな部屋を使っていました
が、震災後は、震災復興基金
を利用して向洋東公園南西
角に建てたRICふれあい会
館を使用しています。この会
館は、当自治会のふれあい会
館ボランティアグループに
よって管理運営されています。

また、アイランドセンター
駅西側のリバーモールの一部
を埋めてバラ園としました
が、その維持管理も、やはり
自治会ボランティアグルー
プであるRICローズガーデン
ファミリーが担当しています。

また、昨年神戸ドイツ学院
東側に建てられた健康増進
施設(RICアメリカ)を運
営するのも、当自治会の
RICアメリカグループで
す。つまり自治会組織の中に
ボランティアグループとして
3団体が組み込まれたこと
になります。まさに友人を作り

たい、まちの動きを知りたい
等、活動にご興味のある方は
いつでもご参加ください。1年
を通じての活動です。皆様の
参加をお待ちしています。

柏井副会長

一昨年の3月末にアイラン
ドセンター駅下に開設した六
甲情報・交流センター(愛
称・m a c h i e)でも、約
50名のボランティアがまちに
関する情報の問合せに対応す
ることを通じて、改めてまち
のことを知ると共に、同じ目
的に向かって主体的に地域参
加することが始まっています。

今年、更に地域参加・交
流が進められるよう、「地域共
通の居場所」的な運営など、
m a c h i eで様々な取組
みを展開していきます。皆様
の積極的なご参加を切に願っ
ています。

宮脇副会長

地域防災訓練として3月
11日(日)、シティヒル東緑地に
て、600トンタンクからの
給水訓練と街区への配給訓練
を行います。

南海トラフ巨大地震で津波
が発生すれば、大阪湾沿岸が
広く被害を受け、六甲アイラ
ンドに公助の手が届かなくな

ります。多くの方が給水・配
給訓練を体験され、六甲アイ
ランドでの共助について考え
る機会としていただけたらと
思います。

昨年3月の給水訓練には
中学生が参加していました。

2016年に向洋中学校で
結成された、K O Y O ジュニ
ア防災チームのメンバーたち
です。ジュニアチームは、阪
神・淡路大震災直後に結成
された東川崎防災ジュニア
チームを始め市内に14あつ
て、それぞれに防災や福祉を
学んでいます。K O Y O チー
ムは11月に三木市広域防災
センターで阪神・淡路大震
災と南海トラフ巨大地震につ
いて学び、煙体験と地震体験
の機会を増やして、活動を充
実させたいと考えます。温か
くお見守りください。



副会長 宮脇 貴栄 会長 實光 良夫 副会長 柏井 敏介

全戸一斉防災訓練・地域防災訓練

生活安全部

1995年1月17日午前5時46分。阪神淡路地
域を襲ったマグニチュード7.3の激震は、6400名
にもものぼる貴重な命を奪い、4万3792名の方を傷
つけました。それから23年が経とうとする今もあの
ときのことを思うと、備えることで助かった命がな
かったか、負傷が軽く済んだ方がいなかったかと考
えずにはいられません。

まちびらき30周年を迎えてRIC自治会では、
平日に南海トラフ大地震が起こることを想定し、1
月17日(水曜)に実施される、神戸市によるシェイク
アウト訓練のあと、安否確認訓練(及び負傷者搬送
訓練)を実施します。

実施日時：1月17日(水)

①神戸市によるシェイクアウト訓練への参加
午前10時：防災行政無線などから地震発生のお知らせ
があります。皆さんにはその場ですぐ、机の下に入
るなどして姿勢を低くしたうえで頭を守り、しばらく
動かないようにしてください。

②午前10時03分

携帯、スマホに訓練緊急速報メール(エリアメール)
が着信、大津波警報発表による避難指示が発令さ
れます。このたびRIC自治会では、津波に対する
避難行動は取りません。各街区管理組合は安否確
認を実施し、可能であれば負傷者搬送訓練を行っ
てください(共助)。

なお実際に震災が起きた場合には、自宅避難を
してください。

また、1月14日(日)午前9時から、震災メモ
リアルウォーク&ランが開催されます。震災後、交
通網が寸断された神戸
の街を、どこまでも歩い
て移動したことを忘れ
ないためのイベントで
す。こちらもたくさんの方
のご参加を願います。



2018年1月～12月 六甲アイランド自治会 主要スケジュール

2018年 1月

14日(日) 第9回 阪神・淡路大震災
メモリアルウォーク&ラン
17日(水) 第8回 全戸一斉防災訓練
27日(土) 役員会



2月

17日(土) 防災担当者会議
24日(土) 役員会



3月

11日(日) 地域防災訓練
15日(木) 六甲アイランド
30周年記念式典
24日(土) 役員会
チューリップ祭り
(3/24(土)～4/8(日))

4月

1日(日) シティヒルウォーク
21日(土) 防災担当者会議(2018年初回)
28日(土) 役員会



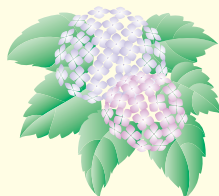
5月

12日(土) 第7回 パラ祭り
(5/12(土)～27(日))
26日(土) 役員会
27日(日) 春のクリーン大作戦



6月

10日(日) 第26期 総代会
23日(土) 役員会



7月

8日(日) 第1回夏祭り説明会
21日(土) 防災担当者会議
22日(日) ラジオ体操説明会
街路灯点検
28日(土) 役員会
調整中 ラジオ体操(前期)

8月

5日(日) 第2回夏祭り説明会
18日(土) 役員会
19日(日) 第3回夏祭り説明会(1部・2部)
22日(水)～ラジオ体操(後期)
25日(土) 第31回 RICサマー
イブニングカーニバル

9月

1日(土) 夏祭り慰労会
15日(土) 防災担当者会議
22日(土) 役員会
29日(土) 文化フェスティバル
出演者向け説明会

10月

20日(土) 防災担当者会議
27日(土) 役員会
調整中 自治懇(住民自治組織
代表者と区長との懇談会)



11月

11日(日) 文化フェスティバル
サポート委員会
17日(土) 防災担当者会議
18日(日) 第16回
文化フェスティバル
24日(土) 役員会
25日(日) 秋のクリーン大作戦

12月

2日(日) 街路灯点検
15日(土) 役員会
防災担当者会議
28日(金) 年末自衛警戒
(12/28(金)～30(日))



*使用写真は第7回フォトコンテストより

*注)予定ですので変更される場合もあります。

まち情報ハンドブック第5版発行

六甲アイランドには素晴らしい自然、多くのモニュメントや美術館があり自然と文化にあふれた街です。その全貌を皆様を知ってほしいとの思いで「六甲アイランドまち情報ハンドブック」を2004年に刊行しました。

2年～4年の周期で改版を重ね、この度、第5版を発行するにいたりました。第4版より掲載ページを増やし、32ページの小冊子です。自治会に入っておられるご家庭には、1月後半に全戸配布いたしますので、お役にたてていただければと思います。



フォトコンテスト



2011年、自治会発足20周年を記念してフォトコンテストを開催いたしました。多くの方々より応募があり、好評をいただきましたので毎年開催して参りました。最近の2開催は応募作品も減少傾向にあり、次回開催は少し休止期間をいただき、自治会発足30周年にあたる2021年に開催したいと考えております。

毎回、応募して下さった住民の皆様には感謝を申し上げます。3年後になりますが、またの応募をよろしく願いいたします。



第7回フォトコンテスト金賞作品

編集後記

今年の3月15日、RICは誕生から30年になります。長かったような短かったような年でした。これから30年後、より良い街になっていくことを願います。

お問い合わせ先

六甲アイランドCITY自治会
(RICふれあい会館) 広報部まで
TEL 857-7375 FAX 857-7376
E-MAIL ric-jichikai@ricv.zaq.ne.jp

六甲アイランド30周年記念式典

今年3月でまちびらきから丸30年を迎えますが、これを記念して3月15日(木)午後からファッション美術館5階オルビスホールで「記念式典」の開催が予定されています。式典には行政関係者・来賓も参加され、六甲アイランド住民の皆さんとともに祝いします。

六甲アイランド高校吹奏楽部や六アイ出身でウィーン在住のバイオリニスト・吉本梨乃さんが各々演奏で式典に花を添えていただき、小・中学校の皆さんからは未来に向けたメッセージも発表していただく予定です。

式典では、30年の歩みなどを紹介した映像も放映されます。是非ご家族でお楽しみください。

